

# infoNet®

株式会社インフォネット

STOCKCODE:4444

## 2023年3月期 第2四半期決算説明資料



**ONE STOP SERVICE**  
InfoNet Inc. All Rights Reserved.

1. 当社の事業と私たちの社会的使命 p.3
2. TOPICS p.11
3. 2023年3月期 第2四半期決算概況 p.15
4. SUMMARY p.35

# 1. 当社の事業と 私たちの社会的使命

# ONE STOP SERVICE

調査・分析からデザイン・システム開発、運用サポートまで一貫して行う  
ワンストップサービスで  
安定性の高いサービスの提供



**7**年連続  
シェアNo.1

SaaS型CMS市場において  
日本でもっとも選ばれている  
オールインワン商用CMS

オールインワン商用コンテンツ管理システム  
infoCMS®10

※出典TRITIPR Market View/ECサイト構築 CMS・SMS通信サービス、電子請求サービス市場(2022) SaaS型CMS市場/ベンダー別売上金額推移およびシェア(2019-2022年度予測)

主に中堅企業～大手企業・公共団体から  
支持され、コーポレートサイトを中心に  
制作実績**1,300**サイト以上。※2

(infoCMS導入実績**500**サイト以上。※2)

※2 当社調べ



RESEARCHING & ANALYZING

調査・分析



PLANNING & PRODUCING

企画・プロデュース



WEB DESIGN  
SYSTEM DEVELOPMENT

WEBデザイン構築  
システム開発



MEASURING & IMPROVING

効果測定・改善施策



OPERATION SUPPORT

運用サポート

プラスαの  
成果創出へ

## 私たちの社会的使命

コーポレートサイトをプラットフォームとした

業務改善DX・WEBマーケティングを総合的に支援し、

顧客事業価値を創造し最大化することが、私たちの社会的使命です。

# 1. グループ概要

商号	株式会社インフォネット（英語表記：infoNet inc.） <証券コード：4444>		
所在地	本社 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー2F 福井支社 福井県坂井市丸岡町ソフトパークふくい 7-1-21 佐賀支社 佐賀県佐賀市中の小路 1-14 佐賀新聞中央ビル4F 大阪支社 大阪府大阪市中央区南本町2-4-16本町デビスビル7F		
設立年月日	2002年10月15日	資本金	27,492万円
代表取締役社長執行役員	日下部 拓也	従業員数	単体96名 連結138名（2022年9月末現在）
事業内容	WEBサイト構築 CMSサイト構築 システム開発 ホスティングサービス ASPサービス 広告デザイン・印刷 映像制作		

商号 株式会社アイアクト <非上場>

設立年月日 1999年6月18日 資本金 1,900万円

代表取締役社長 笠井 隆義

事業内容

- ・サイト制作・運用、CMS構築・運用
- ・コンテンツマーケティング&プロモーション
- ・WEB戦略立案&コンサルティング
- ・データ&アナリティクス
- ・WatsonやAIを活用したプロダクト開発
- ・AI導入支援
- ・AIチャットボットサービス、検索サービス

商号 株式会社デロフト <非上場>

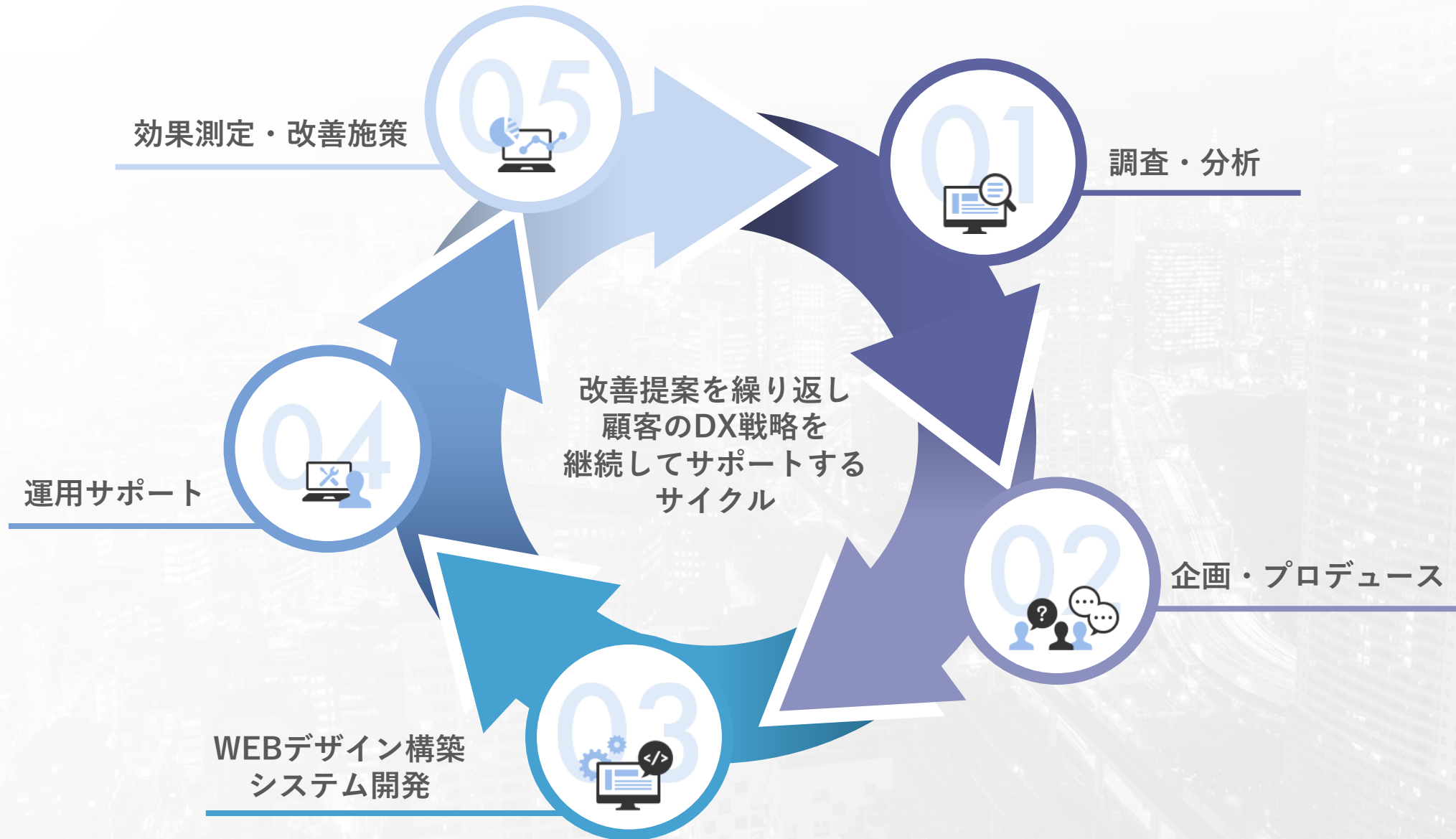
設立年月日 2022年4月1日 資本金 1,000万円

代表取締役 岸本 誠

事業内容

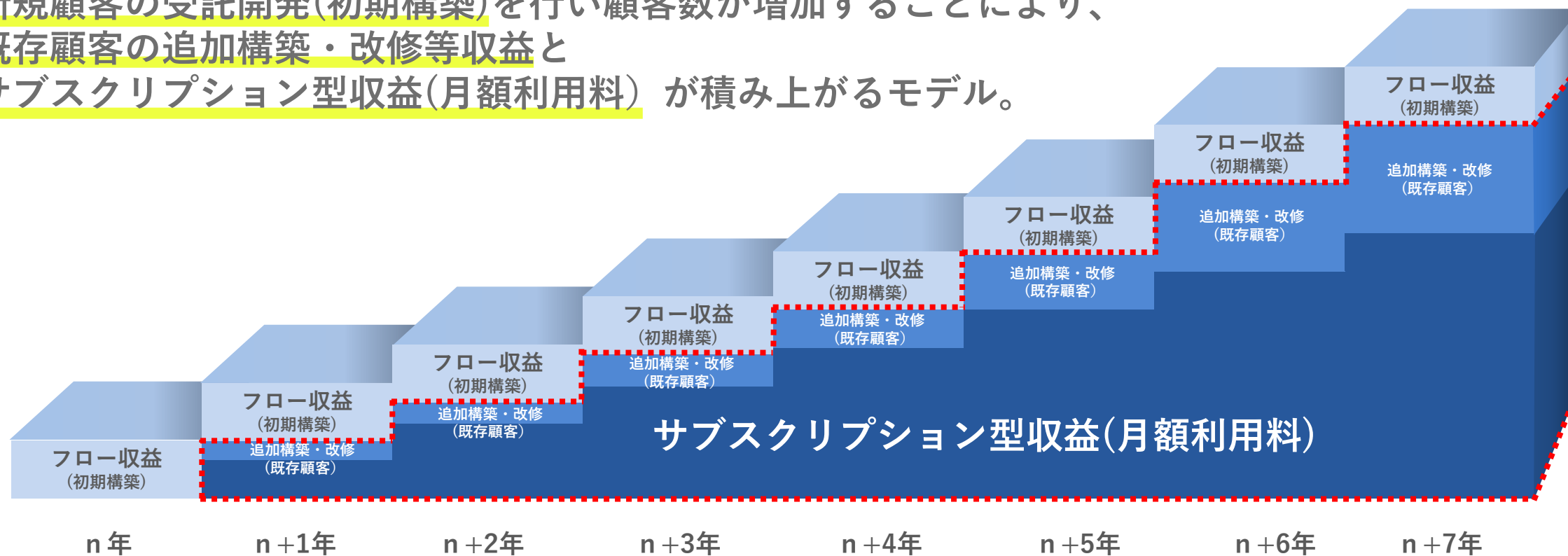
- ・アイデアの商品化に関する企業への情報提供サービス
- ・ウェブサイト、ウェブコンテンツおよびアプリに関する企画、デザイン、開発、制作、管理および運営
- ・各種システム、ソフトウェアの企画、開発および販売等

※株式会社デロフトは2023年3月期より連結対象です。



## 当社の収益構造

新規顧客の受託開発(初期構築)を行い顧客数が増加することにより、  
既存顧客の追加構築・改修等収益と  
サブスクリプション型収益(月額利用料) が積み上がるモデル。

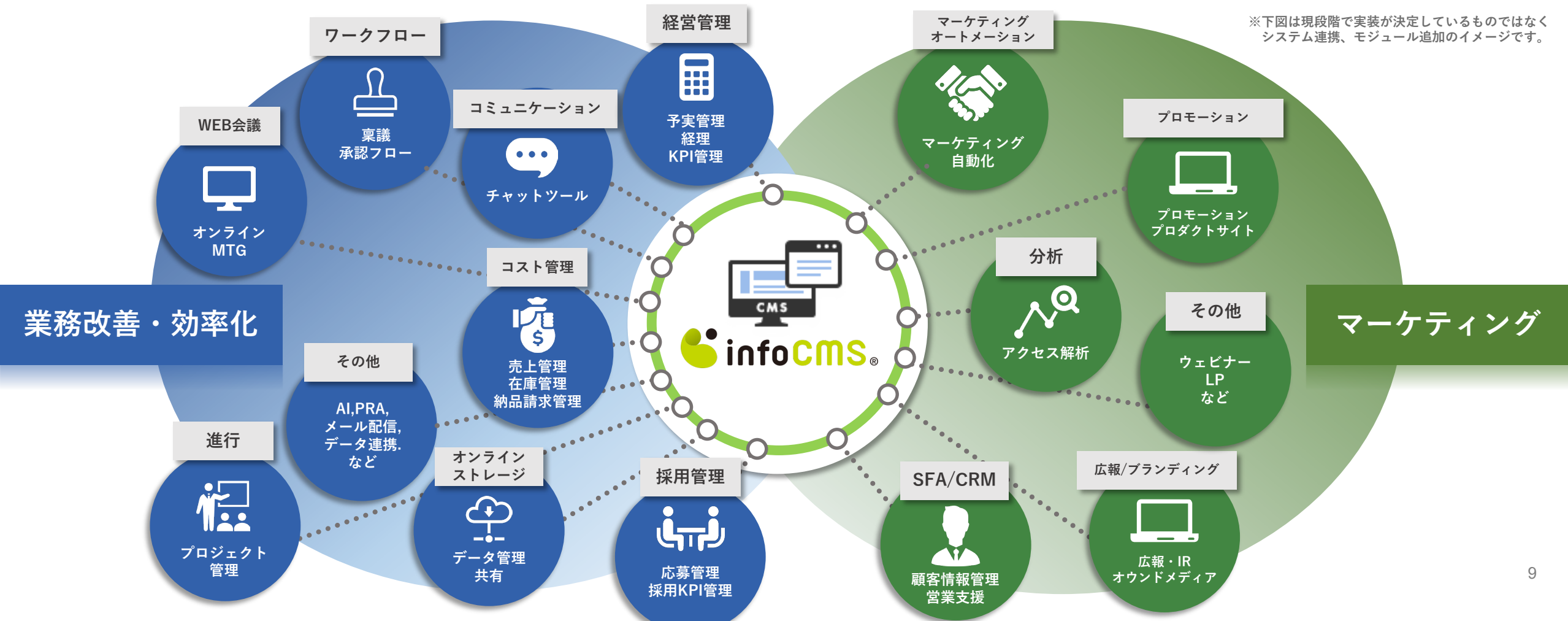




# 1. プロダクト成長イメージ

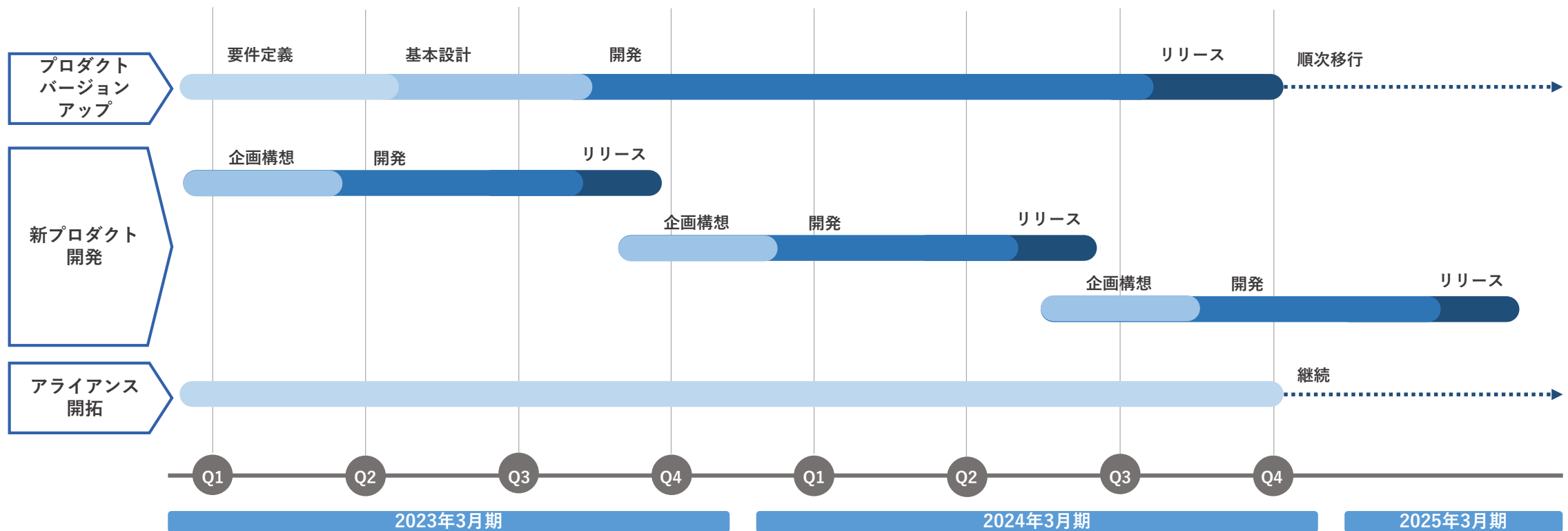
WEBサイトを構築するだけのCMSに留まらず、CMSをハブとした周辺サービス連携のコンサルティングによるDX提供へ当社のサービス領域を拡大。モジュールをAPI連携で追加実装しやすいつくりによりリニューアルし、企業活動に欠かせない「マーケティング」「業務改善/効率化」両面の実現を構想しています。（モジュールは自社開発およびアライアンス強化により拡充予定）

※下図は现阶段で実装が決定しているものではなくシステム連携、モジュール追加のイメージです。



# 1. マイルストーン

プロダクト成長イメージを実現するため、CMSのメジャーバージョンアップとモジュール拡充に向けたプロダクト開発およびアライアンス開拓を推進中。



※現時点での見込みを示したものであり開発状況等により変動する場合があります。

# 2. TOPICS

トピックス

1

インフォネット

# infoCMS® SaaS型CMS市場において 7年連続シェアNo.1※を獲得しました。

当社の主力製品であるオールインワン商用コンテンツ管理システム「infoCMS」が株式会社アイ・ティー・アールが発行する市場調査レポートにおいて、SaaS型CMS市場のベンダー別売上金額推移およびシェアで7年連続シェアNo.1※を獲得しました。

**7年連続  
シェアNo.1※**

SaaS型CMS市場において  
日本でもっとも選ばれている  
オールインワン商用CMS

オールインワン商用コンテンツ管理システム  
**infoCMS® 10**

※出典:ITR「ITR Market View:ECサイト構築・CMS・SMS送信サービス・電子請求書サービス市場2022」SaaS型CMS市場:ベンダー別売上金額推移およびシェア(2016~2022年度予測)

## 2

インフォネット

### 株式会社セキュアブレインと業務提携 WEBサイト改ざん検知ソリューション 「GRED Web改ざんチェックCloud」提供開始

デジタル化が加速しWEBサイトの役割が重要になってきている一方、WEBサイトが改ざんされる被害は高い水準で推移しており、より安全なWEBサイトを運営することは企業にとって必要不可欠な要素となってきました。本提携により両社のソリューションの強みを活かしながら、企業、公共公益団体の安心・安全なWEBサイト支援を行ってまいります。

- ✓ 「GRED Web改ざんチェックCloud」は一般のWEB閲覧と同じようにインターネット側からコンテンツをチェックするためサーバー側の監視では見つけることができない改ざんも検知可能。
- ✓ 独自の検知エンジンがコンテンツの様々な要素を解析するため、多様なパターンの改ざんを検知。

3

インフォネット

### ログミー株式会社、SOICO株式会社と それぞれ販売代理店契約を締結

決算説明書全文書き起こしプラットフォーム等を運営し、あらゆる投資家へ公正で開かれた情報を提供するログミー株式会社、および成長上場企業やスタートアップ企業に効果的な資本政策を提案するSOICO株式会社と、それぞれ販売代理契約を締結しました。

- ✓ 本提携により当社は現状の販売網を拡大することが可能になり、  
上場企業に対しての販売チャネルを強化。

# 3. 2023年3月期 第2四半期決算概況

1

利益額および利益率は第1四半期に引き続き大幅改善

2

利益下期偏重傾向は継続しているものの  
第2四半期より営業利益は黒字にて推移。

3

受注は一部第3四半期にずれ込むものの、受注活動は堅調。



## 売上総利益

前期比(Q/Q累計)

(連結) +92,770千円

(infoNet単体) +84,524千円

## 売上総利益率

前期比(Q/Q累計)

(連結) +11.57pt

(infoNet単体) +18.43pt

## 営業利益

前期比(Q/Q累計)

(連結) +134,479千円

(infoNet単体) +125,558千円

## 営業利益率

前期比(Q/Q累計)

(連結) +17.38pt

(infoNet単体) +30.06pt

## 総売上高

前期比(Q/Q累計)

(連結) +8,306千円

前期比 +1.1%

(infoNet単体) +17,596千円

前期比 +4.2%

(月額収益)

## ストック収益

前期比(Q/Q累計)

(連結) +61,770千円

前期比 +17.0%

(infoNet単体) +15,964千円

前期比 +7.1%

## WEB/CMS 関連事業

売上高前期比(Q/Q累計)

(連結) ▲27,911千円

前期比 ▲4.0%

(infoNet単体) +16,785千円

前期比 +4.1%

## AI 関連事業

売上高前期比(Q/Q累計)

(連結) +36,218千円

前期比 +45.8%

(infoNet単体) +810千円

前期比 +21.4%

## 売上高実績 グループ内訳 (Q/Q累計)

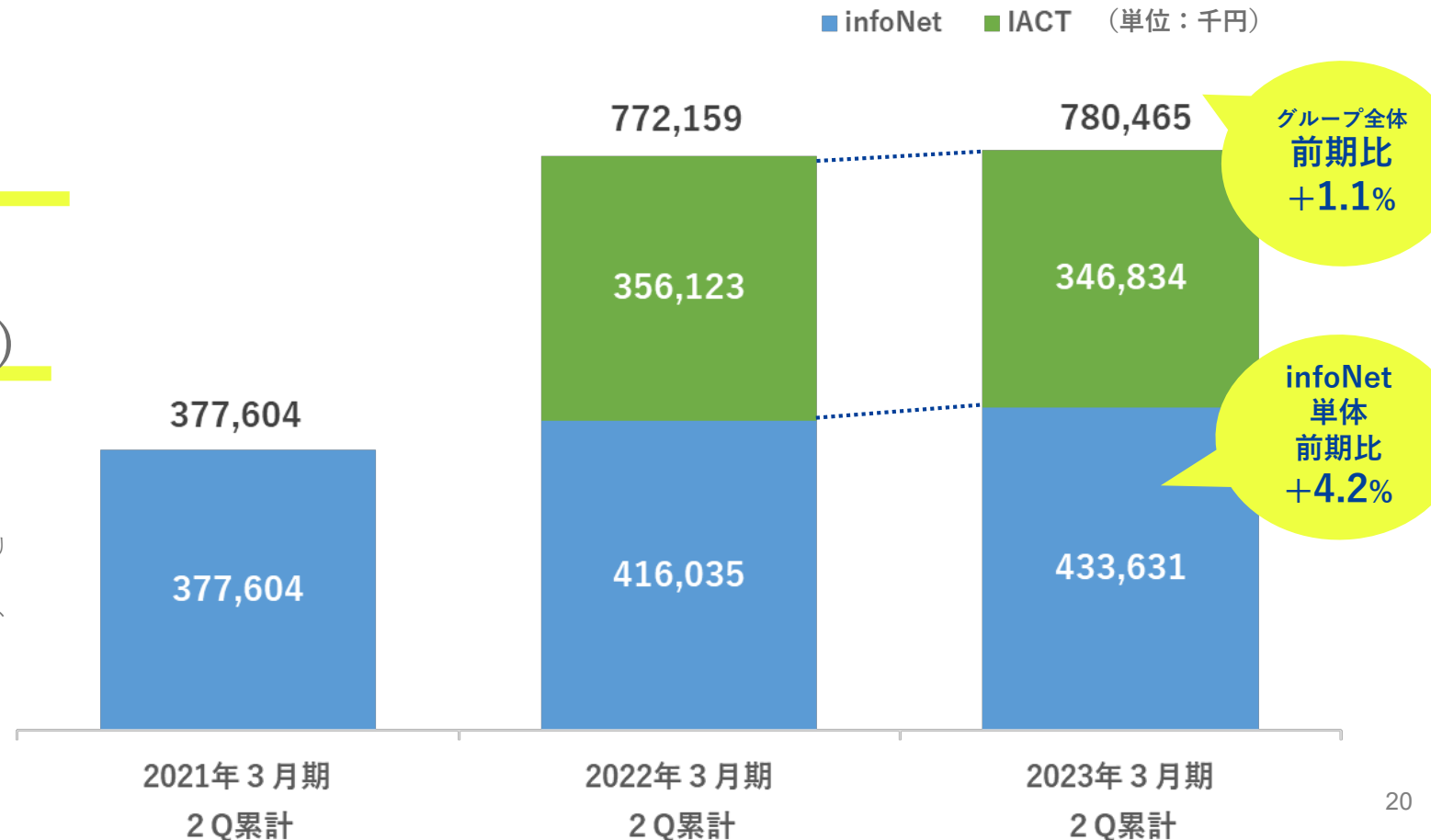
### グループ全体

+8,306千円の増加(前期比+1.1%)

### infoNet単体

+17,596千円の増加(前期比+4.2%)

※2022年4月1日設立のデロフトは立ち上げと受注活動に専念しており2Qの売上計上はございません。  
 ※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
 ※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えていただきます。  
 ※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)



## 売上高実績 ストック/フロー内訳 (Q/Q累計)

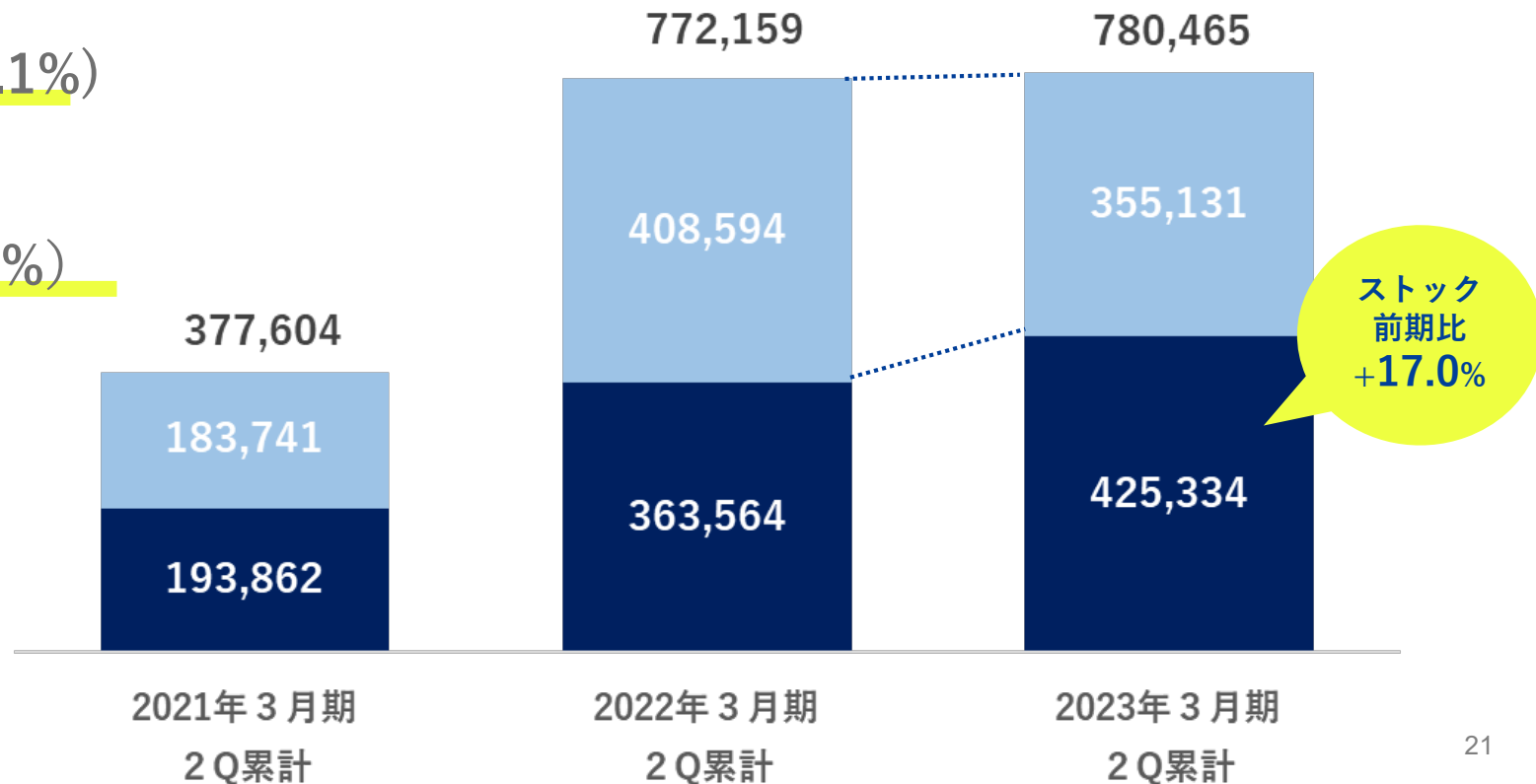
■ ストック (月額収益)    ■ フロー (受託開発) (単位: 千円)

フロー (受託開発収益)

▲53,464千円の減少 (前期比▲13.1%)

ストック (月額収益)

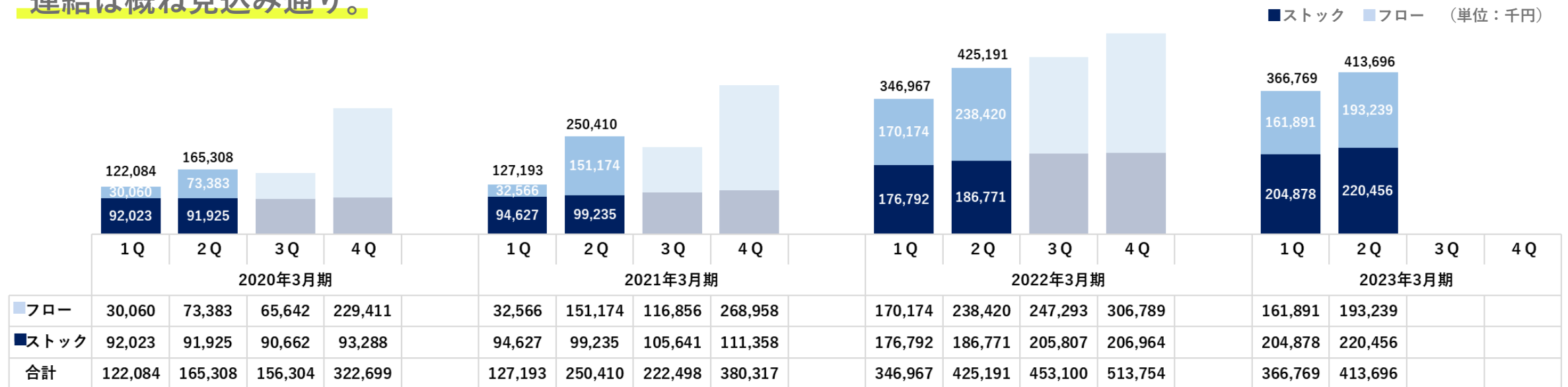
+61,770千円の増加 (前期比+17.0%)



※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
 ※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控させていただきます。  
 ※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

## 売上高推移 ストック/フロー内訳

下期偏重傾向は継続する見通し。アイアクトは昨期2Qに特需案件があった等の影響により今期2Qのフロー売上は前期を下回り、ストック売上に注力。インフォネットの売上高および利益率は見込み通りに推移。連結は概ね見込み通り。



※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。

※2022年3月期以降は子会社の業績を含む連結業績です。

※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

## WEB/CMS

# フロー収益実績 (Q/Q累計)

(受託開発)

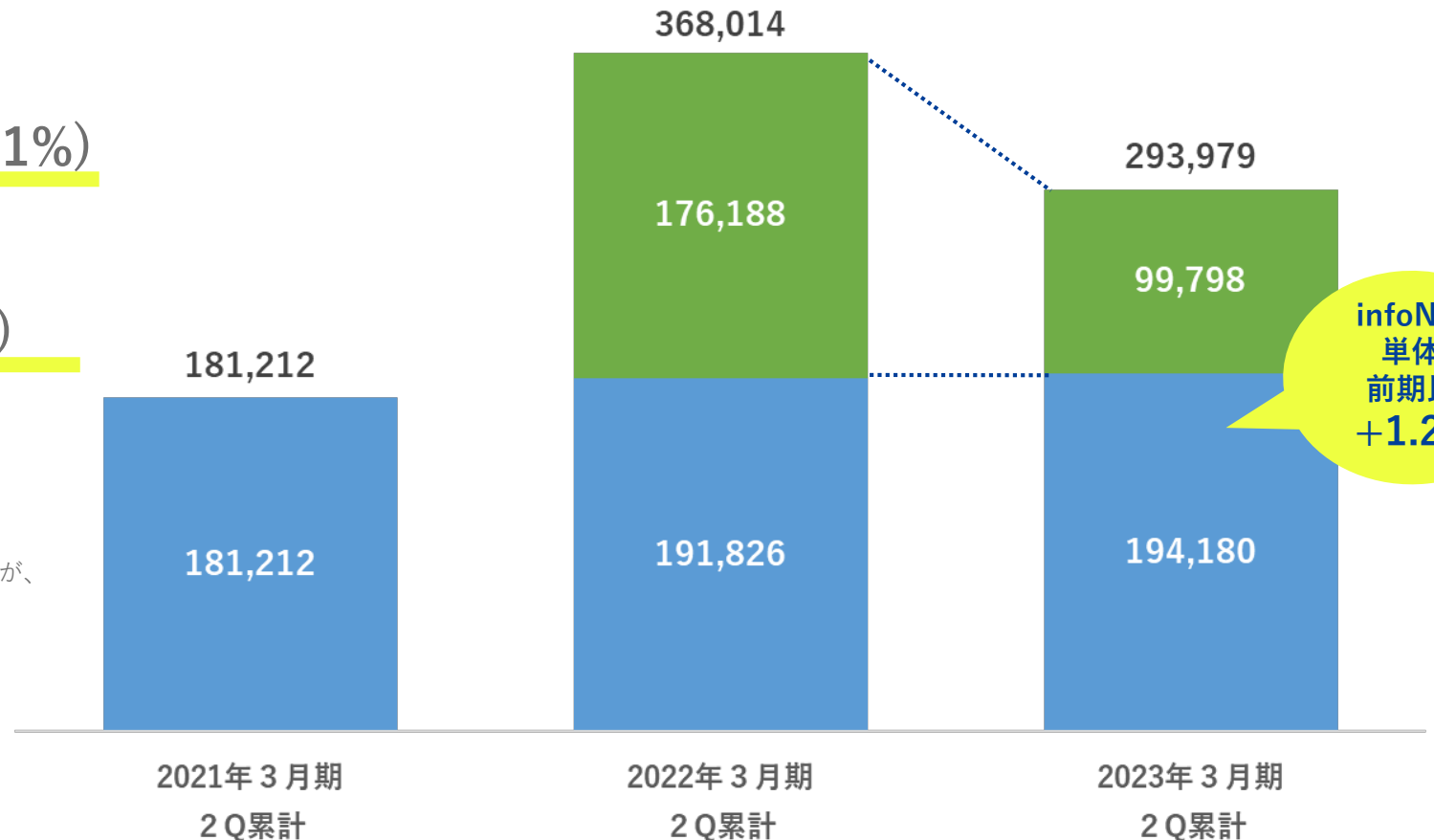
■ infoNet ■ IACT (単位：千円)

グループ全体

▲74,035千円の減少(前期比▲20.1%)

infoNet単体

+2,355千円の増加(前期比+1.2%)



infoNet  
単体  
前期比  
+1.2%

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控させていただきます。  
※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

## AI

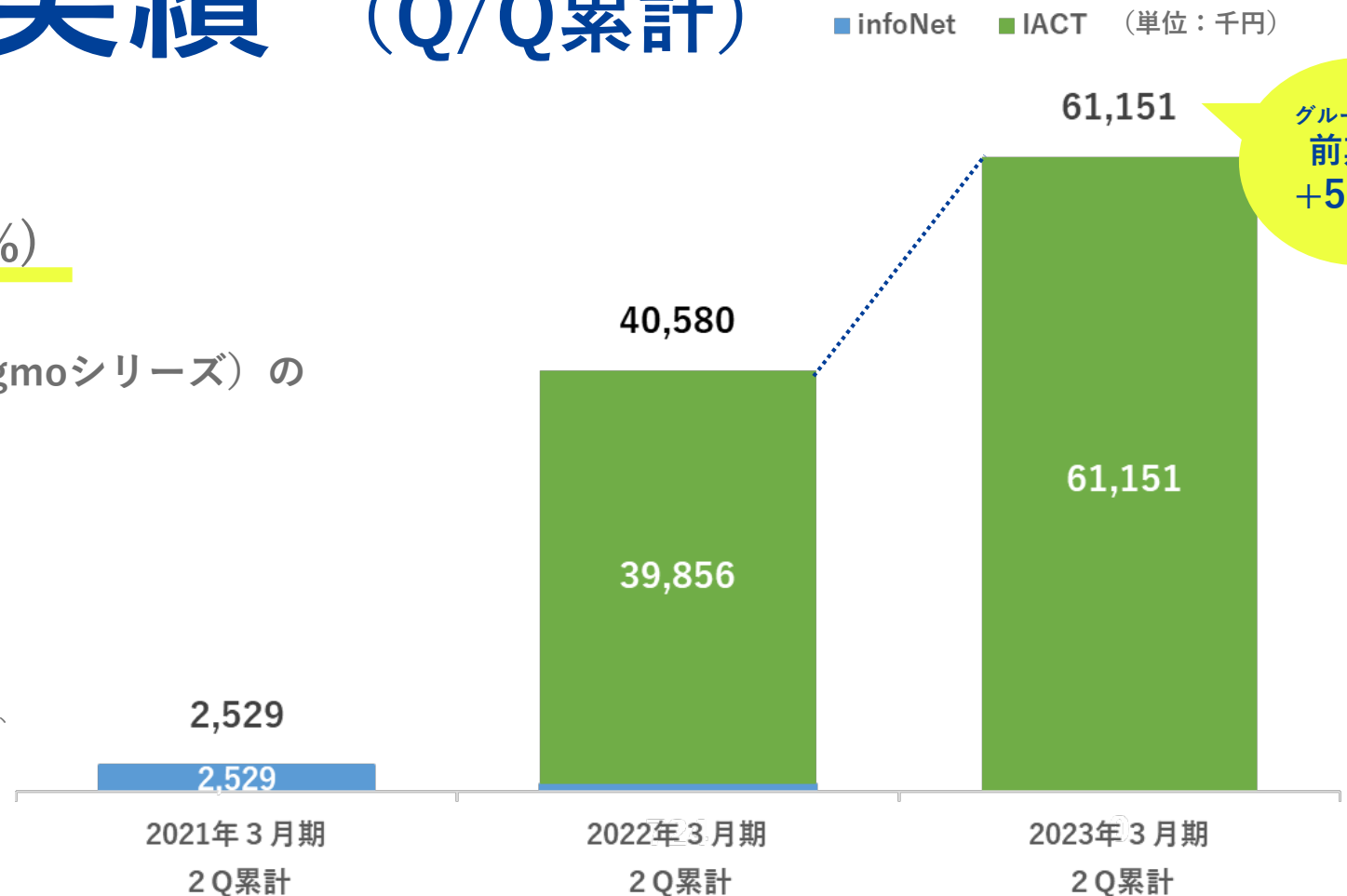
# フロー収益実績 (Q/Q累計)

(受託開発)

グループ全体  
+20,571千円の増加(前期比+50.7%)

アイアクトの強みであるAIプロダクト(Cogmoシリーズ)の受託開発売上が堅調に推移。

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控させていただきます。





## WEB/CMS

# ストック収益実績 (月額収益)

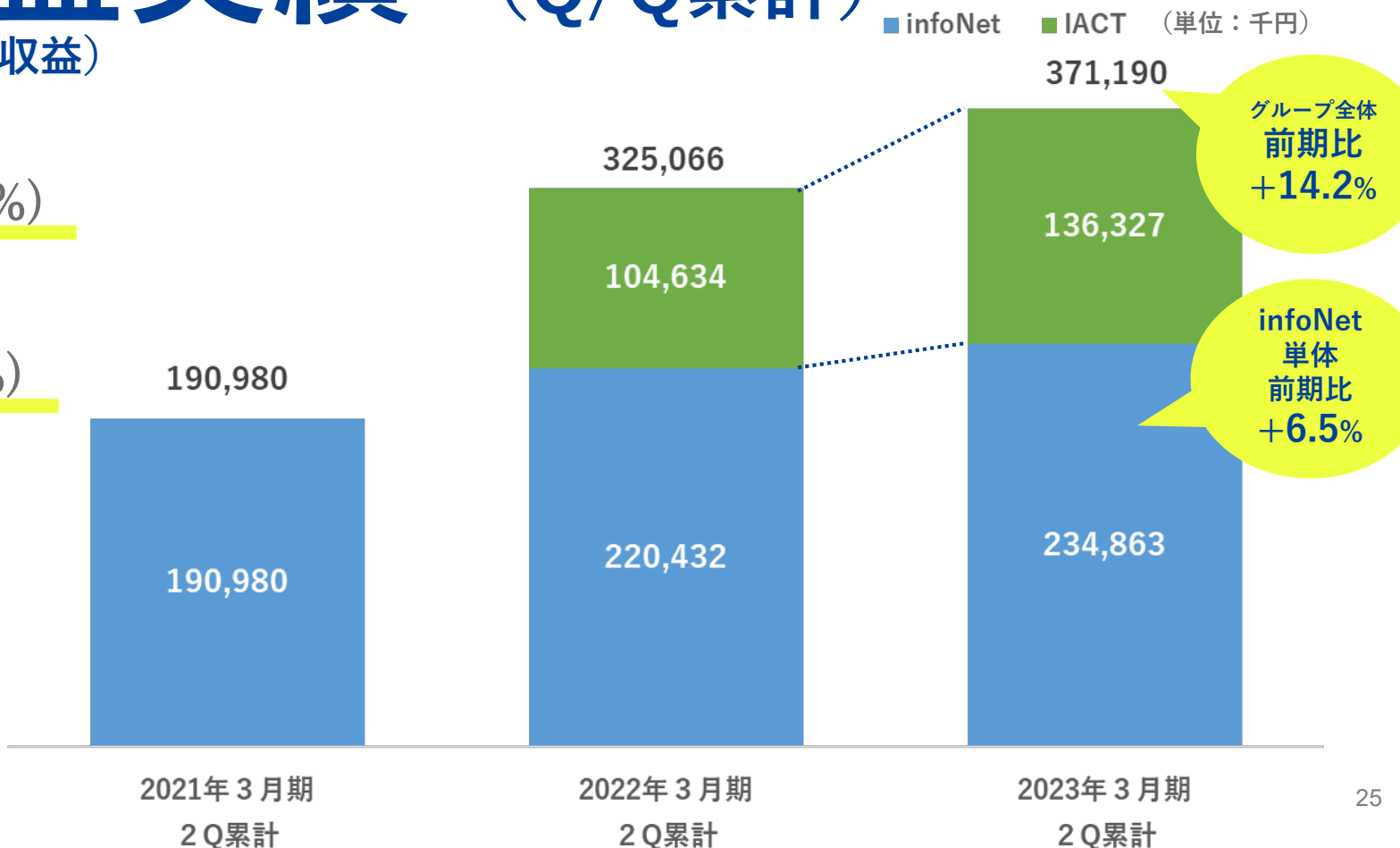
グループ全体  
+46,123千円の増加(前期比+14.2%)

infoNet単体  
+14,431千円の増加(前期比+6.5%)

infoNet、アイアクトとも堅調に推移。

※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。  
※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

(Q/Q累計)



## AI ストック収益実績 (月額収益)

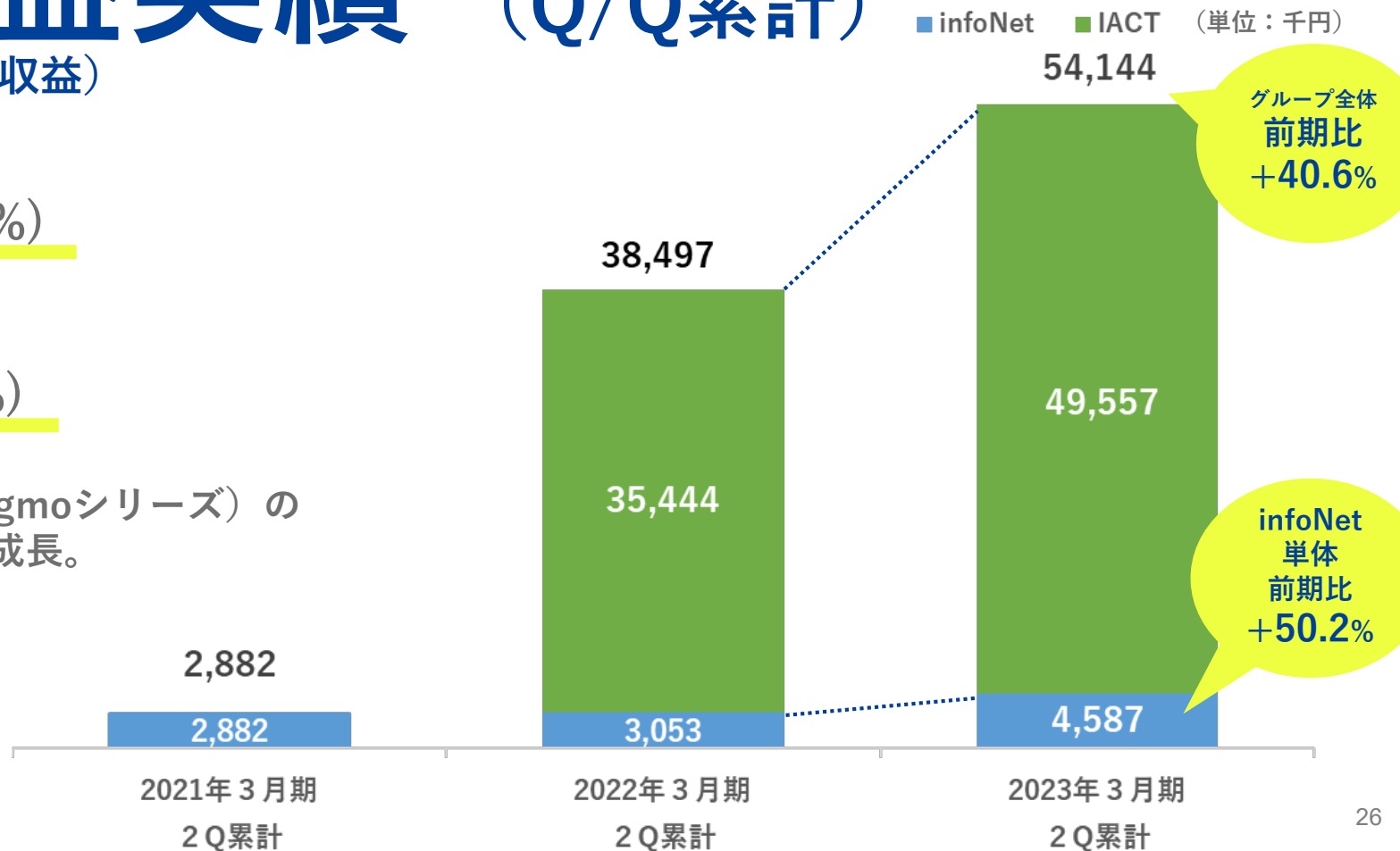
グループ全体  
+15,647千円の増加(前期比+40.6%)

infoNet単体  
+1,534千円の増加(前期比+50.2%)

アイアクトの強みであるAIプロダクト(Cogmoシリーズ)の売上実績によりグループ全体では+40.6%成長。

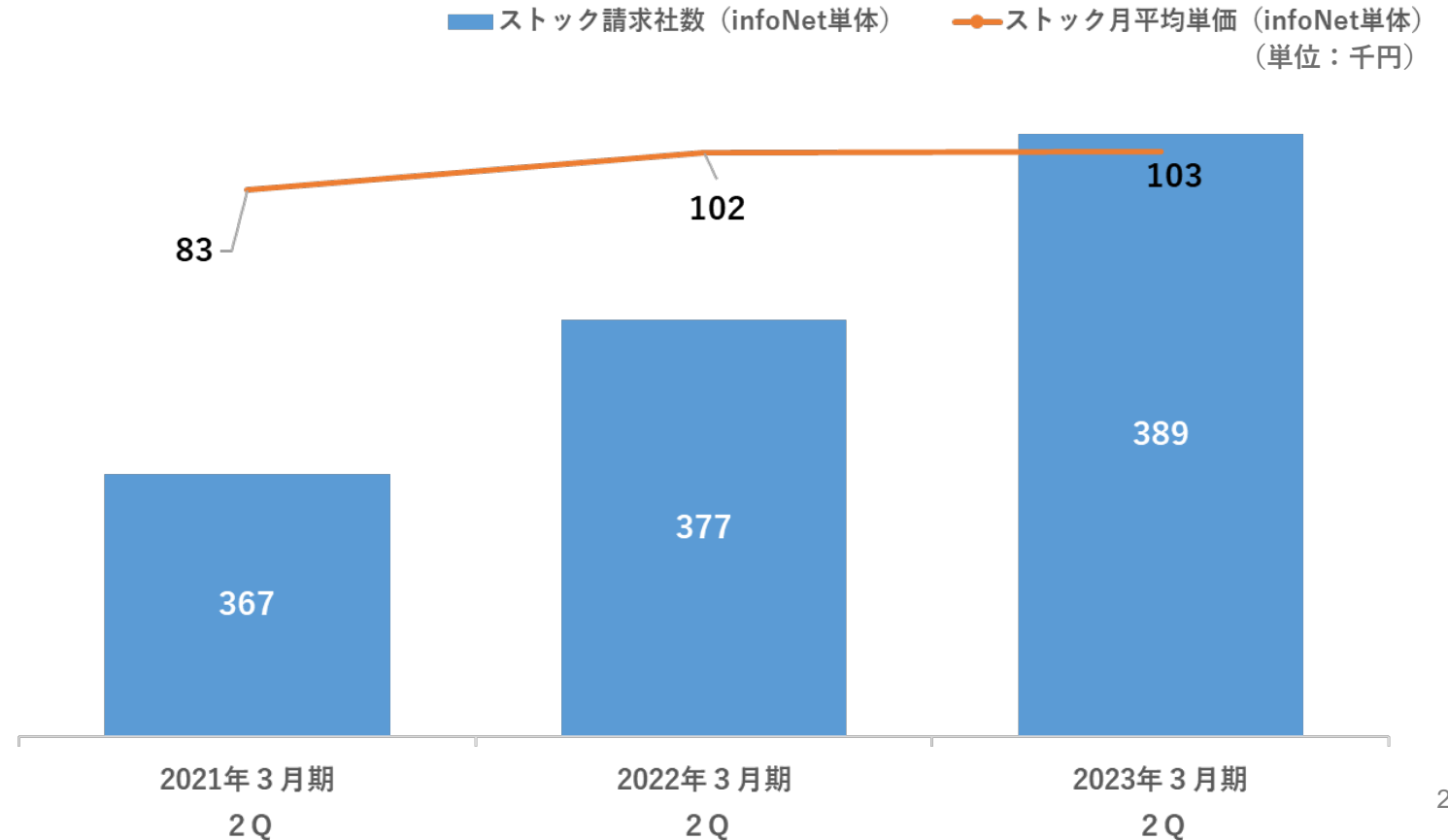
※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えさせていただきます。

(Q/Q累計)



## ストック収益請求社数推移 (Q/Q) (月額収益)

前期に対し+12社の増加  
月平均単価前期比+0.7%



## 受託開発受注高実績 (Q/Q累計)

■infoNet 1Q ■infoNet 2Q ■IACT 1Q ■IACT 2Q (単位：千円)

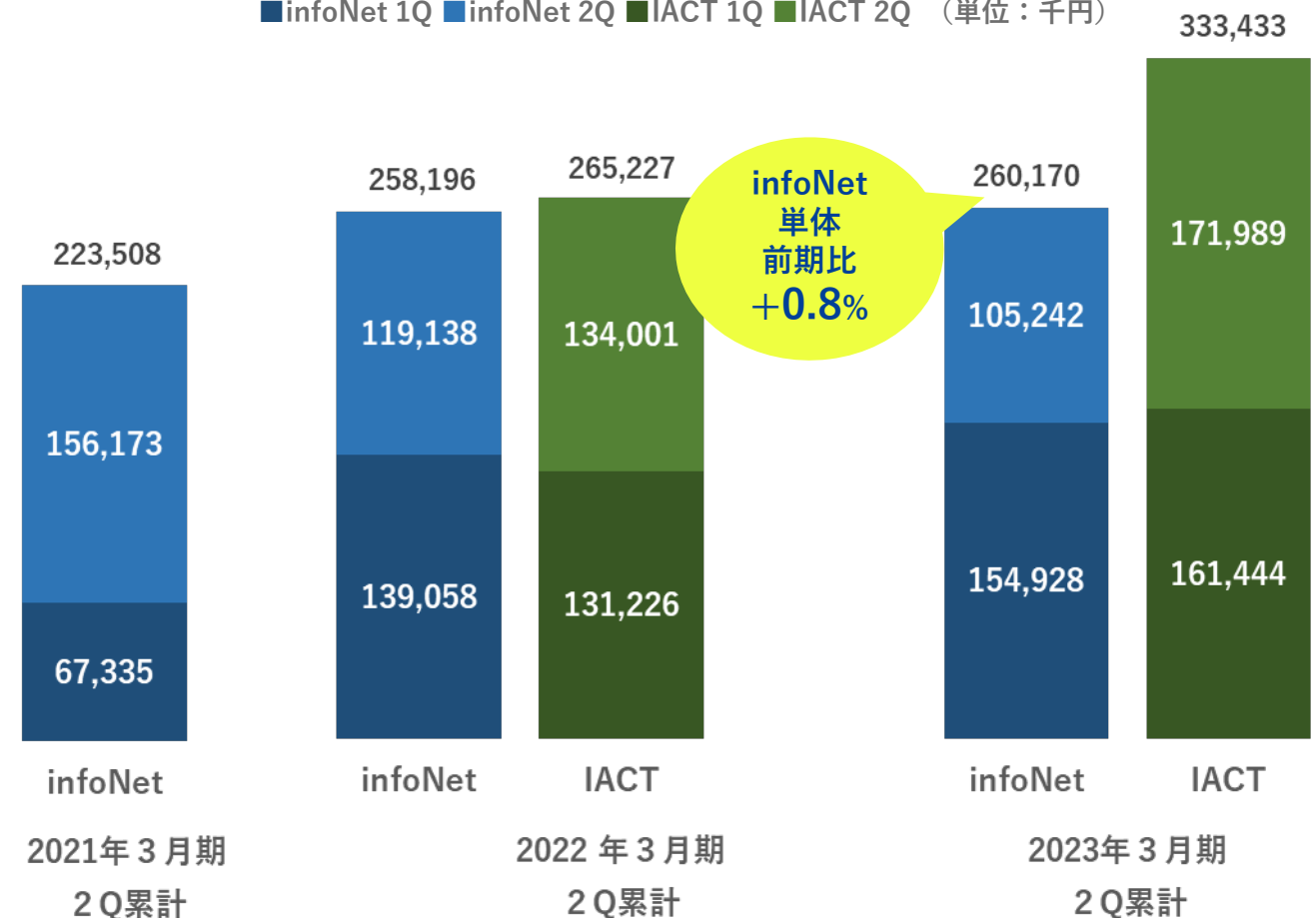
### infoNet単体

**+1,976千円の増加(前期比+0.8%)**

※アイアクトの受託開発受注高には運用保守の受注高が含まれるため参考値

infoNetにおいては一部受注が第3四半期にずれ込み昨期を下回る結果となるものの、通期の受注活動は堅調。

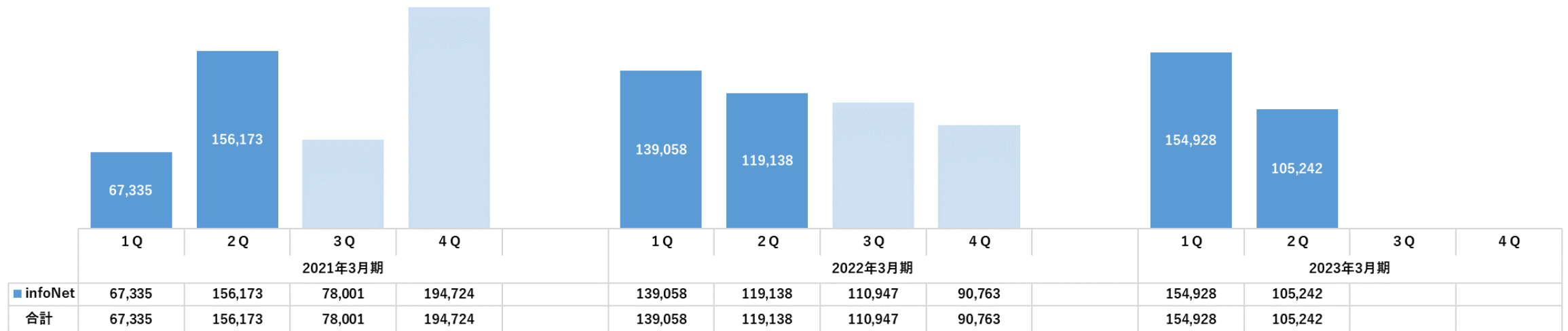
※2021年3月期以前のアイアクトの実績は連結対象期間外であるため開示は差し控えてさせていただきます。



## 受託開発受注高推移 (infoNet)

昨年度は受注案件の選定を行い一部受注を制限したものの、今期より受注活動は順調に回復中。  
 2Q受注見込み案件の一部が3Qへずれ込んだが、2Qも受注活動は堅調に推移。

(単位：千円)



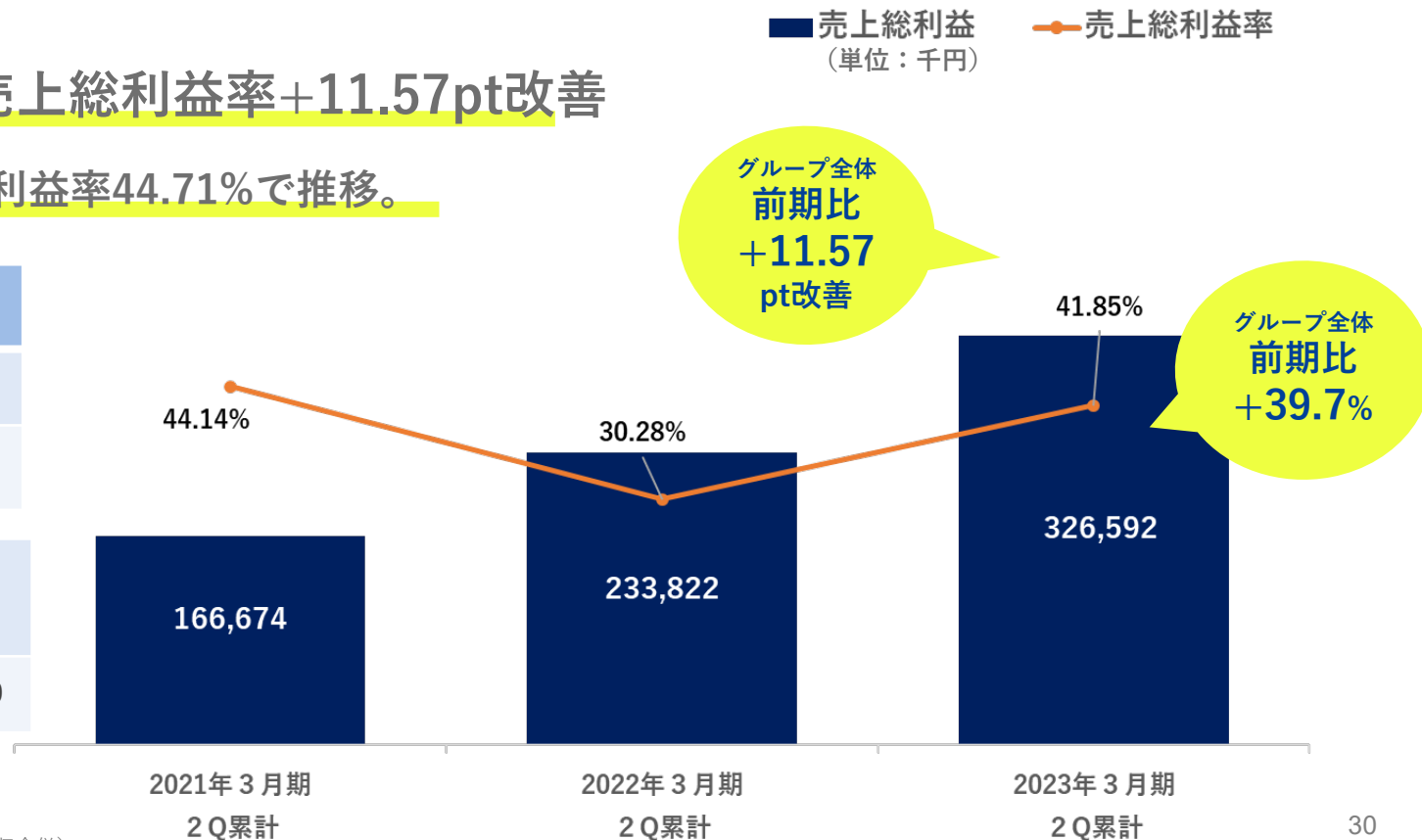
## 売上総利益実績 (Q/Q累計)

グループ全体

**+92,770千円の増加(前期比+39.7%) 売上総利益率+11.57pt改善**

infoNetは受注/開発体制の見直しにより、売上総利益率44.71%で推移。

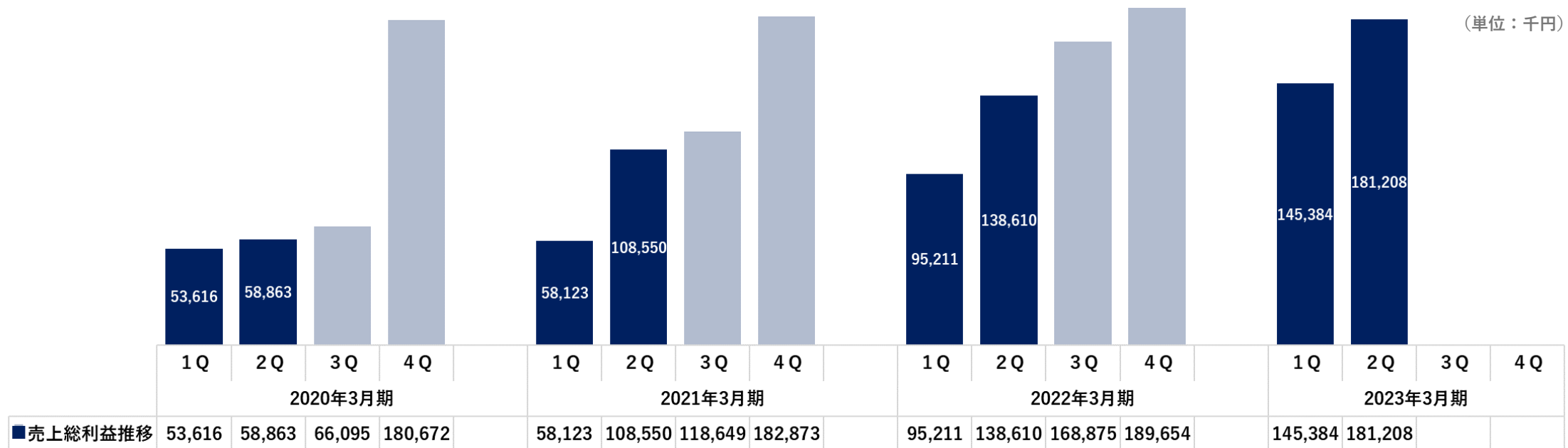
(単位：千円)	infoNet	IACT	デロフト	連結仕訳	合計
①売上総利益	193,867	131,383	-	1,341	326,592
売上総利益率	44.71%	37.88%	-	-	41.85%
②<参考>前期売上総利益	109,343	121,877	-	2,601	233,822
増減①-②	+84,524	+9,506	-	▲1,260	+92,770



※2022年3月期以降は子会社の業績を含む連結業績です。  
 ※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
 ※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

## 売上総利益推移

売上高同様、今期においても下期偏重傾向は継続する見通し。  
 第1四半期に続き第2四半期においても売上総利益率の回復により売上総利益額は大幅増加 (Q/Q)



※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
 ※2022年3月期以降は子会社の業績を含む連結業績です。  
 ※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

## 営業損益実績 (Q/Q累計)

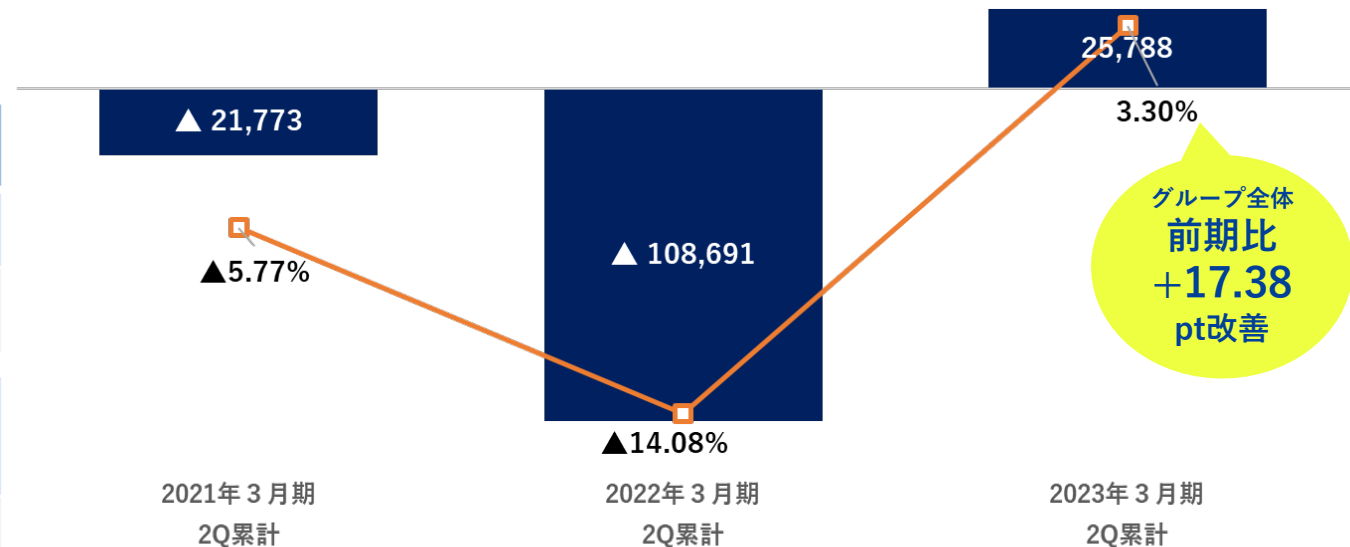
グループ全体

+134,479千円の増加 営業利益率+17.38pt改善

売上総利益の改善により営業利益率も大幅改善。

(単位：千円)	infoNet	IACT	デロフト	連結仕訳	合計
①営業利益	11,907	57,161	▲18,159	▲25,121	25,788
営業利益率	2.75%	16.48%	-	-	3.30%
②<参考>前期営業利益	▲113,651	60,209	-	▲55,250	▲108,691
増減①-②	+125,558	▲3,048	▲18,159	+30,129	+134,479

■ 営業利益 (単位：千円) □ 営業利益率

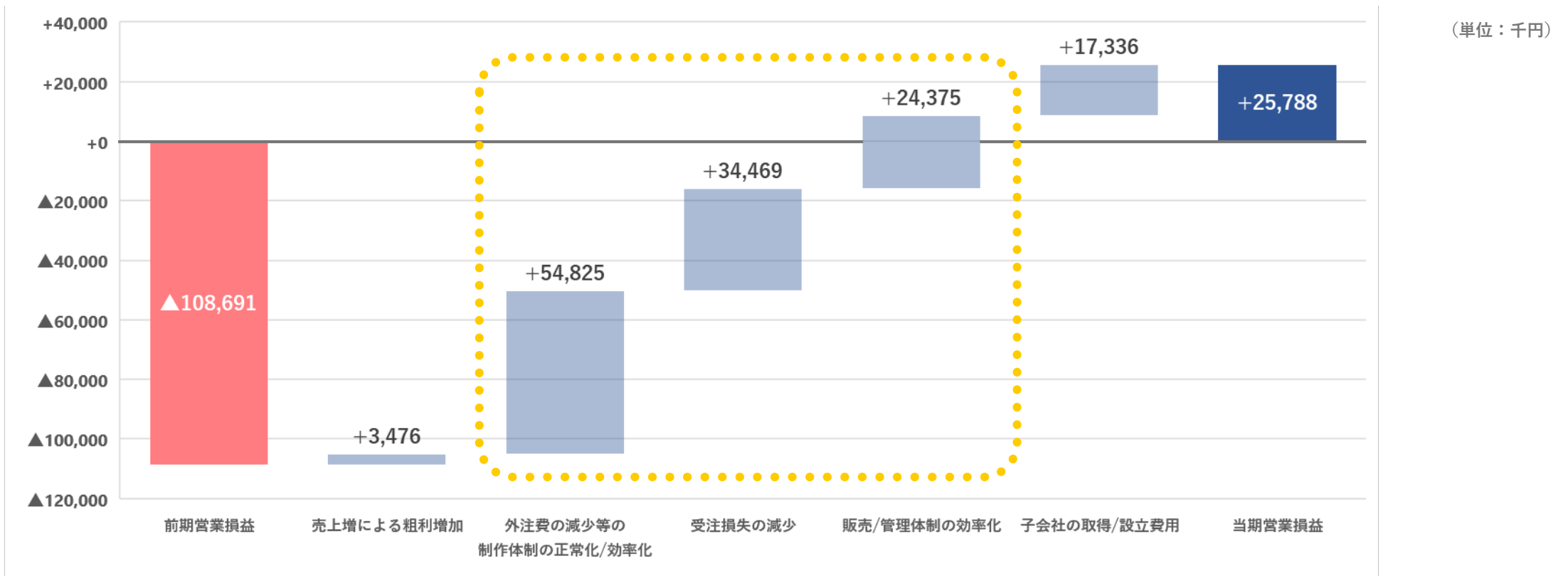


※2022年3月期以降は子会社の業績を含む連結業績です。  
 ※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
 ※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)



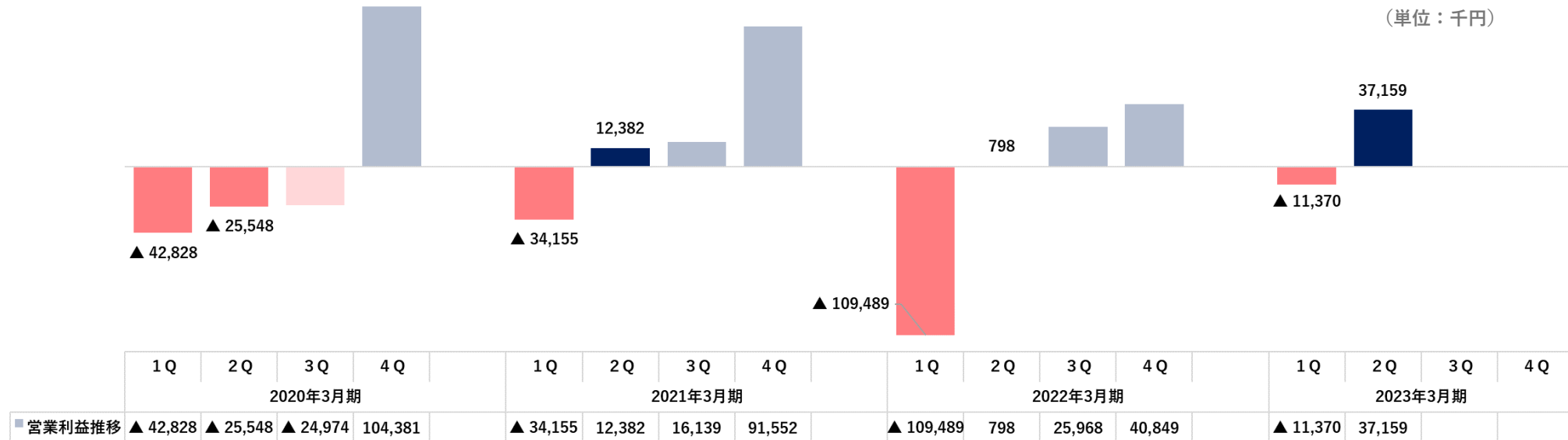
## 営業損益の増減内訳 (Q/Q)

受注・開発体制の見直しによる外注費・受注損失の減少、販管/管理体制の効率化等の効果が第1四半期に引き続き第2四半期にも影響し、+134,479千円の大幅改善。



## 営業損益推移

売上高同様、今期においても下期偏重傾向は継続する見通し。  
 第1四半期においては第2四半期においても営業損益は大幅改善 (Q/Q)



※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。  
 ※2022年3月期以降は子会社の業績を含む連結業績です。  
 ※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

# 4. SUMMARY

サマリー

## 4. SUMMARY

## PL増減比較

※2022年3月期2Q、2023年3月期2Q  
は子会社の業績を含む連結業績です。

infoNet®

(千円)	①2021年3月期 2Q	②2022年3月期 2Q	③2023年3月期 2Q	増減額 ③ - ②
売上高	377,604	772,159	780,465	8,306
WEB/CMS関連事業	372,192	693,081	665,170	▲27,911
AI関連事業	5,411	79,077	115,295	36,218
売上総利益	166,674	233,822	326,592	92,770
売上総利益率	44.14%	30.28%	41.85%	11.57pt
営業損益	▲21,773	▲108,691	25,788	134,479
営業損益率	▲5.77%	▲14.08%	3.30%	17.38pt
経常損益	▲19,581	▲125,331	23,777	149,108
経常損益率	▲5.19%	▲16.23%	3.05%	19.28pt
当期純損益	▲16,492	▲155,884	▲5,534	150,350
当期純損益率	▲4.37%	▲20.19%	▲0.71%	19.48pt

※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。

※WEB/CMS関連事業売上高とAI関連事業売上高の合計に誤差が出ている場合がありますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

## 4. SUMMARY

## BS増減比較

※2022年3月期2Q、2023年3月期2Q  
は子会社の業績を含む連結業績です。

infoNet®

(千円)	①2022年3月期 2Q	②2023年3月期 2Q	増減額 ② - ①
流動資産	1,099,985	956,555	▲143,430
固定資産	601,055	603,852	2,797
資産合計	1,701,041	1,560,408	▲140,633
流動負債	486,928	396,601	▲90,327
固定負債	454,634	342,916	▲111,718
負債合計	941,563	739,517	▲202,046
資本金	274,385	274,920	535
資本剰余金	254,385	254,920	535
利益剰余金	230,707	291,049	60,342
純資産合計	759,478	820,890	61,412
負債・純資産合計	1,701,041	1,560,408	▲140,633

※合計に誤差が出ている場合がありますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

## 免責事項

本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。

当社は、財務上の予想値の達成可能性について明示的にも黙示的にも何ら保証するものではありません。

また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。